

AIを活用したお客さまの資金ニーズ予測の運用開始について ～ 大阪府下の信用金庫で初めて ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、お取引先中小企業（以降、「お取引先」とする）へのタイムリーなサービス提供および効率的な業務運営を目的として、株式会社N T Tデータ（本社 東京都江東区、代表取締役社長 本間洋）が提供する融資業務A Iサービス「^{フィンボス}finpossTM」（注）を本格導入し、お取引先の資金ニーズ予測の運用を開始します。

当金庫は、平成30年6月から同社と共同研究開発を開始し、実証実験を積み重ね、有効性を確認しながらモデルの精度を高めてまいりました。

今般、運用を開始する資金ニーズ予測は、当金庫が持つ各種データをA Iが学習することで、資金ニーズが見込まれるお取引先を予測し、渉外活動をサポートします。

これにより、例えばコロナ禍で厳しい経営環境にあるお取引先の資金需要などの「兆し」を早期に検知することができ、お取引先ごとにより良いタイミングで、より良い提案を実現するために活用してまいります。

今後も、当金庫はお取引先への金融仲介機能を高めるために、最先端の技術を積極的に取り入れ、地元中小企業に必要とされる金融サービスの提供に努めてまいります。

（注）「finpossTM」は日本国内における株式会社N T Tデータの商標です。

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

